

かみふらの



第62回かみふらの雪まつり

今月のトピック

第10回上富良野町青少年国内交流事業報告
三重県津市との友好を深める旅
上富良野町青少年海外派遣人材育成事業参加報告
令和7年度全国体力・運動能力運動習慣等調査結果
令和8年度から新築住宅への補助が始まります

三重県津市との 友好を深める旅



1月8～10日、町内の児童31人とジュニアリーダーパレット2人・引率5人が、友好都市である三重県津市を訪問しました。

友好の絆を深めるとともに、上富良野町とは異なる文化や風土、温かく迎えてくれた津市の方々に触れた子どもたちの様子をお伝えします。

☎ 教育振興課社会教育班 ☎ 45511

1/8 1日目。友好都市三重県津市へいざ出発！

保護者に見送られ、社教センターを出発。新千歳空港へ向かい、飛行機で中部国際空港をめざしました。

三重県へ到着後、松浦武四郎記念館を訪れました。北海道の名付け親の松浦武四郎について、山本命(めい)館長から案内、説明があり、子どもたちは真剣に聞き入っていました。



感想発表より
松浦武四郎さんが北海道の名付け親だということにびっくりしました。

そして、一生で2万km(地球の半周以上)を歩いたと知って、元気なおじいちゃんだったのだなと尊敬しました。私たちもそんな風に元気でいたいと思いました。しかも、カメラも何もない時代だったのに、絵で景色を残すというなかなかできない技術や、歩いたところを地図にするなど、最後までやり遂げられるところは、きっと頭が良い人だったのだらうと思いました。

1班 安藤世織・平吹陽風生
安井杏美・石井晴大
松井心輝・湯場康平

1/9 2日目。津市長表敬訪問・安東小との交流、歴史や文化を学びました

津市役所を訪問し、前葉泰幸市長と歓談しました。

班代表者が班で考えた質問をし、前葉市長が丁寧に答えてくれました。市民が幸せに生活できるよう、仕事をしていることなど教えてくれました。



前葉市長

感想発表より
三重の方言では「机を運ぶ」を「机をつる」と言ったり、「三重に来てね」を「三重においぬい」、「ごみをなげる」を「ごみをほる」、「つかれた」を「えらかった」と言ったりするそうです。同じ日本でも、地域によって言葉がこんなに違うなんて、すごく面白いと感じました。

ほかに、津の観光地、有名な食べ物、市長のお仕事について教えてもらいました。

4班 加藤陽子・和田たまき
阿部蒼汰・清水悠
名和桜月・里悠生

次に訪れたのは、上富良野小学校と姉妹校の安東小学校です。

全児童、先生が
出迎えてくれ、○
×ゲーム、もっじ
ゆうがりゲームで
交流しました。短



安東小の児童

い時間でしたが、すぐ打ち解けて「友達ができた」と喜ぶ姿が見られました。

上富良野町からは児童生徒全員で、読み聞かせ会ムーミンに教えてもらった「十勝岳だいふんか」の紙芝居を披露。安東小学校のみんなが真剣に見てくれてうれしかったと笑顔でした。



「十勝岳だいふんか」を朗読する上富良野町の児童

感想発表より
安東小学校の児童の皆さんと先生方の盛大な歓迎が始まり、楽しい企画、気持ちのこもった合唱でお互いの距離を縮めることができました。私たちは紙芝居を企画し、「十勝岳だいふんか」を披露しました。皆が真剣に聞いてくれたこと、そして初対面の私たちに、優しく元気に接してくれたことがとてもうれしかったです。

この経験を通して、新たな人と交流することの大切さ、初対面であっても、誰にでも優しく元気に接することが大切だということに気づきました。

5班 六戸葉月・菅原唯愛
谷千春・安井陽路
岡久陽大



午後からは伊勢神宮へ。内宮参拝では、宇治橋からの景色が素敵で、緑豊かな森に囲まれ、心落ち着く雰囲気でした。子どもたちからも「まだいたい」との声が上がりました。

参拝後、班に分かれ、おはらい町で家族と自分のお土産を選びました。



感想発表より

伊勢神宮では、川で手を洗う「お清め」があるということを知りました。

宇治橋を通るときに、川に太陽があたつてきれいでした。お守りを選ぶ時やおはらい町でお土産を選ぶ時間が楽しかったです。

北海道にはないものや初めて見るものが多かったです。

3班 江藤輝琉・松岡幸叶
中村翔謙・内田明希
大竹弘果・塚本彩莉

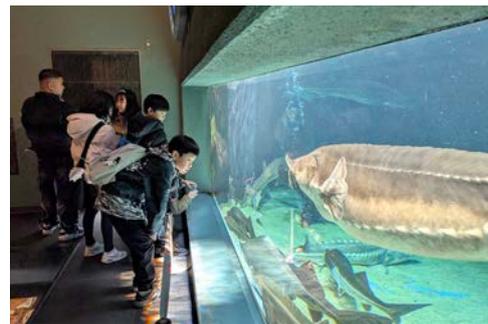
その後、鳥羽水族館へ。日本で唯一飼育されているシユゴンも、国内で2頭のみであるラッコ、伊勢湾に生息するスナメリを見ることができました。

感想発表より

海獣王国のお食事タイムを見て、とても癒されました。舌を出しているところが面白かったです。シユゴンはすぐぐでかくて、食事しているところがかわいかったです。ラッコは陸に上がっていたり、泳いでいるところに癒されました。売店で買い物したのも思いつきです。

生き物たちと、楽しい時間を過ごすことができ良かったです。

6班 瀧本花迦・堀田光
鈴木結月・江藤翔琉
菅原大誠



鳥羽水族館を見学する児童

2日目最後の訪問先となる真宗高田派本山専修寺では、上富良野高田



増田総長

幼稚園の元園長である専修寺宗務総長の増田修誠さんが上富良野の子どもたちが訪れることをとても楽しみに待っていてくれました。

お七夜竹あかりの行事では子どもたちの塗り絵も竹の中に入れていただき、約3千本の竹あかり点灯式は素晴らしい感動する瞬間でした。

参拝させていただいた御影堂は国宝に指定されていることも学び、とても良い経験ができました。



お七夜竹あかり

感想発表より

専修寺へ行って楽しかったことはお七夜竹あかりです。自分が描いたぬり絵が竹の中に入れられて明かりがついたときはとてもきれいでうれしかったです。

専修寺の案内をしてもらい、御影堂に入りました。中にはお坊さんがいてお話をしていました。そのお話は控室に入ると自分のためにお茶が置いてあり、暖房もつけてくれたという内容でした。

相手を思いやる気持ちを大事にしたいと思いました。

2班 太田郁斗・中村謙佑
北村美森・伊山菜里
鈴木桃子

1/10 最終日。思い出を胸に上富良野町へ

最終日、三重の自然と歴史・文化に関する資料を収蔵している三重総合博物館を訪問しました。

その後、船に乗り、中部国際空港へ。飛行機とバスを乗り換え上富良野町へ到着しました。

今回の研修で、子どもたちは上富良野町と津市の関係について学ぶことができ、貴重な経験ができたことと思います。子どもたちから「また津市に来たい」「もっとゆくり見て歩きたい」との言葉が聞かれました。参加者間での絆も生まれたように感じます。

津市役所



上富良野町青少年海外派遣 人材育成事業参加報告

12月20～30日の11日間、中学生4人と高校生4人がオーストラリア・ブリスベンでホームステイや英語授業などを体験しました。
参加者の感想文から一部を抜粋して報告します。

■ 教育振興課社会教育班 ☎0551-5511

里 悠生さん

(中学校1年生)

ホームステイを通して、私は英語学習への意欲に加え、異文化交流における積極的な姿勢と「コミュニケーションの本質的な価値を深く学びました。

はじめは言語の壁に不安を感じていましたが、ホストファミリーとの生活や「コミュニケーション」での交流を通じて、「完璧でなくても挑戦する姿勢」が大切だと実感しました。身振り手振りを交えながら失敗を恐れずに話しかけることで、相手もゆつゆと話してくれたり分かりやすい表現に言い換えてくれたりなど、次第に会話を楽しめるようになりました。

この経験を通じて、私は英語力の向上だけでなく、「言葉」が完璧でなくても態度、表情、笑顔を通して「気持ち」は伝わる」ということを

実感しました。文化や考え方の違いを理解し、積極的に人と関わる勇氣を持つことの大切さを学び、今後の成長への糧にしていきます。

谷口 未来さん

(中学校1年生)

研修を通じ、私は「実践的なコミュニケーション能力」と「積極性」の大切さを学びました。

留学の目的であった異文化理解は、ホストファミリーとの生活やスーパーでの買い物といった日常生活の中で深まりました。特に、言葉が分からなくても身振り手振りや、知っている単語を並べるだけで自分の気持ちが伝わることを実感し、「正しい英語」よりも「伝えようとする姿勢」が重要であるという教訓を得ました。

また、同じ北海道出身の参加者との出会いも貴重な財産となりま

した。この経験は私にとって大きな自信となり、今後はさらなる英語学習に励み、将来は海外の人とも深く考えを伝え合えるようになりたいです。

大沼 心和老师

(中学校2年生)

研修を通じ、私は「実践的な英語力への自信」と「異文化への気付き」を得ました。

当初はホームステイや英語での「コミュニケーション」に不安を感じていましたが、ホストファミリーの温かい対応もあり、オリエンテーションでの「出川イングリッシュ」でもい「この言葉に励まされ、知っている単語を並べるだけでも自分の意思が伝わることを実感しました。現地の学校での交流や買い物、動物園や遊園地での体験、東京からの参加者との出会いなど、さまざまな経験を通じて「コミュニケーション能力が向上しました。

この研修で、水を大切にする文化や食習慣の違いに触れ、異文化への理解を深めました。これらの学びや経験を今後の生活や将来に活かしていきたいと思えます。

白井 悠月さん

(中学校2年生)

初めての海外研修を通じ、私は当初の不安を乗り越え、「挑戦することの大切さ」と「積極的な「コミュニケーション」を学びました。

現地の人々や仲間たちの温かい歓迎により緊張はすぐに消え去り、特にホストファミリーが真剣に話を聞いてくれた経験から、翻訳機なしで気持ちが伝わる喜びを実感しました。美しい「ゴールドコーストの海」や「アラとの触れ合い、ホストファミリーとの日常的な交流」といった貴重な体験に加え、道外からの参加者との出会いは忘れられない宝物となりました。

この研修で、失敗を恐れて行動を躊躇していた自分を変え、「まずはやってみる」ことの重要性を痛感しました。あいさつを積極的に交わせるようになった経験から、今後の学校生活においてもこの学びを活かし、何事にも前向きに挑戦していきたいです。



石川 紗衣さん

(高校1年生)

研修を通じ、私は「実践的な英語力の必要性」と「異文化交流における積極的な姿勢」の重要性を学びました。

現地校での体験型授業や日常生活の中で、机上の学習とは異なる生きた英語に触れ、言語が文化と深く結びついていることを実感しました。また、日本の冬とは対照的な夏のクリスマスビーチや、規模の大きなショッピングモールなど、オーストラリアならではの文化や生活様式に驚きの連続でした。

ホストファミリーとの会話不足は反省点としつつも、伝えたい気持ちを行動に移す「交流しようとする意識」の大切さを痛感しました。この経験は私の視野を広げ、今後の学習や生活における明確な目標設定のきっかけとなりました。





中井 悠輝さん
(高校1年生)

初めての海外研修を終え、私は「対話を通じた自己成長」と「多様な価値観の受容」という大きな学びを得ました。

当初は人見知りで交流に苦手意識がありました。が、勇気を出して挑戦した結果、人と話す楽しさを実感し、自信につながりました。同時に、人それぞれの考え方や価値観の違いを認識し、相手に伝わるように話すことの重要性を学びました。

英語力に関しては、単語力不足という課題を認識しつつも、買い物などで英語を話せた達成感を得ました。カランビン・ワイルドライフ・サンクチュアリー訪問や、オーストラリアの食事業、遊園地での体験など、多くの思い出を通じて異文化を体感しました。

この経験を通じ、私は日本の生活では意識しづらい宗教観や生活様式といった「考え方の多様性」を強く意識するようになりました。今後は一つの考えに縛られず、広い視野を持って生活していきたいと思えます。

目黒 玲花さん
(高校2年生)

研修を通じ、私は「自ら行動することの重要性」と「異文化への柔軟な適応力」を学びました。

当初は親に勧められて参加したこともあり、不安の方が先行していましたが、現地での新鮮な生活やホストファミリーの温かいサポートにより、英語への不安は軽減されました。毎日楽しく過ごすことができました。ラム肉の丸焼きやマフドナルドの「マッカーズ」という呼び方、動物たちとの触れ合いなど、日本との文化や習慣の違いを肌で感じ、異文化理解を深めました。

また、遊園地で絶叫系のアトラクションに思い切って乗るなど、挑戦的な体験も含め、この研修は私の考え方を大きく変えるものとなりました。「たとえ乗り気でなくても



も、行動することで世界が広がる」という大切な教訓を得て、今後は不安を恐れず、何事にも積極的に挑戦していきたいです。

日野 蓮都さん
(高校1年生)

プロジェクト参加を通じ、私は「コミュニケーションの重要性」と「多様な価値観を受け入れる姿勢」を強く学びました。

当初は英語のスピードに戸惑いましたが、翻訳アプリや単語学習、そして雰囲気から聞き取る優先順位を理解することで、最低限の日常会話を可能にしました。また、水資源を貴重とする文化や厳しい交通ルール、食文化の違いなどが、日本で当たり前だと思っていたことが世界では必ずしも通用しないことを体感し、自己の価値観の限界に気づかされました。

これらの経験から、人間関係の基本は互いを理解し合おうとする「コミュニケーション」であり、相手を尊重する姿勢が不可欠だと感じました。この二つの学びは深くつながっており、今後はこれらを活かし、視野の広い人間へと成長していきたいと思えます。

令和7年度 全国体力・運動能力 運動習慣等調査結果



文部科学省(スポーツ庁)が行った調査結果を抜粋してお知らせします。

☎ 教育振興課学校教育班 ☎456699

調査の概要

調査対象 小学5年生と中学2年生

調査事項

- ・ 体格に関する調査
- ・ 身長、体重、肥満・痩身傾向
- ・ 実技に関する調査
- ・ 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフト(ハンド)ボール投げ
- ・ 質問紙調査
- ・ 運動習慣や生活習慣などに関する調査

調査実施日

令和7年4～7月

参加学校数

・ 町内
小学校 3校

中学校 1校

・ 全国

小学校1万8千888校(うち北海道77校)
中学校9千497校(うち北海道499校)

結果の傾向

体格に関する調査において、身長・体重の平均値は、小学5年生男子・女子、中学2年生男子が、全国平均を上回りました。中学2年生女子は、身長が全国平均を上回り、体重は全国平均以下となりました。

肥満傾向では、小学校・中学校ともに、「高度肥満」「中等度肥満」の割合が全国より多くなっています。

体力では、小学校男子が全国平均を上回ったものの、小学校女子と中学校男子・女子が全国平均を下回りました。

種目別得点から、小学校男子が「疾走能力」、女子が「柔軟性」、中学校男子が「筋持久力」、女子は「筋力」に課題が見られました。

今後の取組み

普段の食生活や運動習慣が大きく影響するため、栄養や食事、基本的な生活習慣について、家庭・地域と連携した取組みが大切です。

課題が見られた運動能力については、体育や保健体育の授業だけでなく、「校実践」と関連させ、全校的な取組みとして、計画的・継続的に進める必要があります。

調査結果

実技に関する調査では、種目の得点は種目別得点表により採点。得点の合計点の平均値を「体力合計点平均値」としています。

総合評価は、実技テストの点数を合計したものを基準表に基づきA～Eと判定しています。

調査結果については町ホームページに掲載しています。

結果ページはこちらから

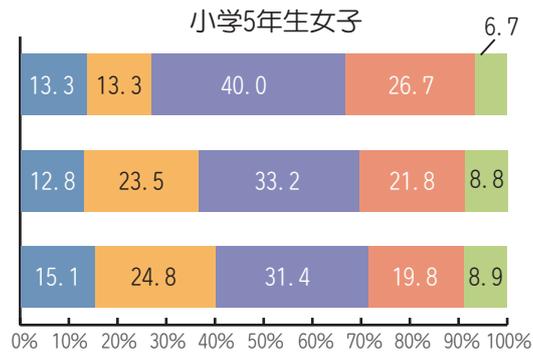
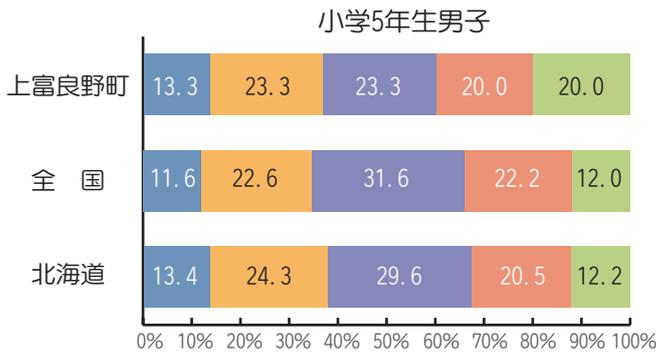


◎体力合計点平均値

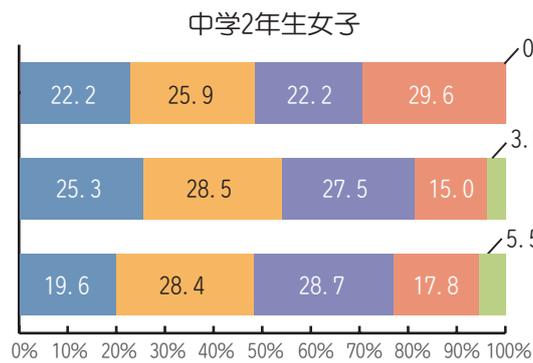
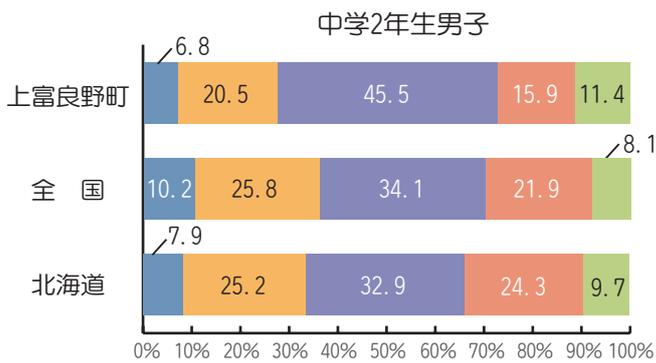
	小学5年生		中学2年生	
	男子	女子	男子	女子
上富良野町	52.7	53.1	40.5	45.4
全国	52.5	53.9	42.2	47.6
北海道	52.8	54.3	41.1	45.6

(単位：点)

■ A ■ B ■ C ■ D ■ E (単位：%)



◎総合評価
 小学5年生の総合評価では、男子は、上位層(A・B)の割合が、全国より多くなっています。一方女子は、下位層(D・E)の割合が多くなっています。A・Bの割合は全国より少なくなっています。



◎総合評価
 中学2年生の総合評価では、男子・女子とも上位層(A・B)の割合が、全国より少なくなっています。男子は下位層(D・E)の割合が、全国より少なくなっていますが、女子は全国より多くなっています。

▼運動やスポーツが好き(「やや好き」も含む)

	小学5年生		中学2年生	
	男子	女子	男子	女子
上富良野町	86.7	84.4	95.9	75.0
全国	93.4	85.8	91.1	77.3
北海道	93.5	85.7	92.1	76.8

▼運動やスポーツに興味・関心がある(「ややある」も含む)

	小学5年生		中学2年生	
	男子	女子	男子	女子
上富良野町	75.8	70.0	97.9	67.9
全国	88.1	79.2	88.2	73.0
北海道	88.7	80.7	89.0	72.8

◎質問紙調査(単位は全100%)
 「運動・スポーツをやることは好き」「体育や保健体育の授業は楽しい」の回答の割合が中学校男子では、全国平均を上回っており、運動・スポーツに対する興味・関心・意欲は高い状況です。

	中学校で自主的に運動したい		中学校卒業後も自主的に運動したい	
	小学5年生		中学2年生	
	男子	女子	男子	女子
上富良野町	77.4	78.1	97.8	67.9
全国	86.9	80.6	87.3	76.0
北海道	88.0	82.0	87.5	74.9

	体育の授業は楽しい・やや楽しい		保健体育の授業は楽しい・やや楽しい	
	小学5年生		中学2年生	
	男子	女子	男子	女子
上富良野町	90.9	93.8	97.9	89.8
全国	94.6	88.1	93.2	84.2
北海道	93.8	87.0	93.3	83.7



令和8年度から新築住宅への補助が始まります

申請先 建設水道課建築施設班 ☎6981

住宅取得に伴う負担の軽減と移住・定住の後押し、地域経済の活性化、道産材の流通拡大、ゼロカーボンシティの実現や空き家・空き地の抑制など裾野の広い支援を行うことを目的として、新築住宅工事の費用の一部を補助します。



対象事業と補助金額(一戸あたり)

1 住宅の新築(補助基本額) 100万円

1に、2～6のうち該当するものが加算されます。

※補助上限額: 200万円(ただし、6北方型住宅においては245万円)

※3子育て世帯と4若者世帯は併用できません

2 町内工事施工者加算 40万円

・町内に主たる事業所を有する者と工事請負契約をしていること

3 子育て世帯加算 40万円

・令和8年4月1日時点で18歳未満の子(生年月日が平成20年4月2日以降)と同居かつ養育している世帯

4 若者世帯加算 40万円

・令和8年4月1日時点で建築主か、その配偶者が40歳未満(生年月日が昭和61年4月2日以降)であること

5 道産材加算 40万円

・新築する住宅に使用する木材が1/2以上北海道産の木材であること

6 北方型住宅加算 45万円

・北方型住宅基準による「北方型住宅ZERO」の性能を満たしていること

・完成見学会を2日以上実施し、実績報告書を提出できること

・令和9年2月12日(金)までに完了届を提出できること



◆補助対象者

・町内に一戸建ての専用住宅か併用住宅を建築しようとしている方

※世帯全員が町税などの滞納がない、暴力団員でないなどの要件があります

◆対象となる住宅の要件

- ・町内に建築する専用住宅か併用住宅
- ・一戸建て住宅であり注文住宅の新築であること
- ・住宅部分の床面積が50㎡以上240㎡以内
- ・工事施工者と工事請負契約を締結していること

◆施工者の条件

・建設業許可(建築一式工事)を有する事業者

◆申請期間

令和8年4月1日(水)～10月30日(金)

◆申請方法

建設水道課へ申請書類を提出してください

※先着順に手続きとなります

※必ず工事に着手する前に申請してください

※令和8年度のみ1月1日～交付申請日の前日までに工事請負契約を締結したのものについては工事に着手している場合でも補助の対象になります

◆その他

・工事は、町の完了確認を令和9年3月12日(金)までに受けられるようにしてください

※北方型住宅は2月12日(金)まで

・申請書類など、詳しくはこちらからご確認ください



登録しよう! ファミサポ利用会員募集

☎ NPO法人こどもサポートふらの(こどもセンター内) ☎456966

ファミリー・サポート・センターは地域の中で助け合いながら、「子育てを手伝ってほしい人」と「子育てを応援したい人」をつなぐ仕組みです。

地域の中で安心して子育てができるよう、交流会の開催や子育てに関する情報提供を公式LINEや会報を通じてお届けしています。

ご利用には事前の会員登録が必要です。

◆援助内容

- ・認定こども園や学校が休みの日の預かり
- ・認定こども園や習い事の送迎
- ・通院やお買い物の同伴
- ・病児、病後児の預かり など

◆利用料

- ・通常 30分ごとに350円
- ・病児、緊急時(48時間以内) 30分ごとに400円

※土日祝日、時間帯によって割増料金がかかります

※きょうだい割引あり



公式LINEはこちらからご登録ください



遊ぼう! イベントスケジュール

こどもセンターの催し

3/27 10:00 にこにこ赤ちゃん(3カ月児)

児童館の催し

3/26 13:30 西児童館・ドッジボール

4/11 13:30

相談のまどぐち

妊婦相談・母子手帳交付

毎週 11:00 保健師による相談。予約制
☎ 保健福祉課 ☎456987

子育てオンライン相談

平日 9:00 ~9:30 育児に関する困りごとや心配事相談。予約制
13:30 ~14:00 ☎ 保健福祉課こども未来班 ☎459999

教育相談

平日 8:30 ~17:00 学校に関する相談、問合せ
☎ 教育振興課 ☎456699

かみふらのあんしんライン

平日 8:30 ~17:00 学校、友達、家のことなどの悩み、心配ごとの相談
☎0800-800-0931(電話料無料)

思春期こころの健康相談

3/16 14:00 嘱託医による相談。予約制
4/2 10:30 ☎ 富良野保健所 ☎23161

※いずれの相談も随時の相談にも対応できます

おいでよ! 地域子育てサロン

※保護者同伴でご利用できます

◎なかよしサロン(こどもセンター)

月~金(祝日、年末年始除く) 9:00~12:00、13:00~16:30

◎かみんプレイルーム

毎日(かみん閉館日を除く) 8:30~21:00

◎泉栄子育てサロン(泉栄防災センター)

月~土(祝日、年末年始を除く) 10:00~12:00、13:00~17:00

◎東児童館

土曜日(祝日、年末年始を除く) 10:00~12:00、13:00~17:00

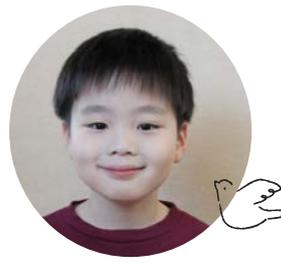
かみふっこギャラリー 作品「ひなまつり」 わかば愛育園の年長さん



おおば あさひ
大場 朝陽くん



ぼんぼりを折るのがむずかしかったけど、頑張って作りました。にこにこの顔を描いて上手にできました!



はり いおり
播 伊織くん



ひなまつりの歌を歌っているお雛様の顔を描きました。折り紙で着物の裾を折るのを頑張りました!



2.6

「泥流地帯」映画化に向けて

映画「泥流地帯」町民シンポジウム



「映画『泥流地帯』町民シンポジウム」が公民館で開催され、約50人が来場しました。

NPO法人環境ボランティア野山人による朗読劇、斉藤町長による映画「泥流地帯」の進捗報告、柴山健次監督による「映画『泥流地帯』制作と未来へのメッセージ」の基調講演が行われました。柴山監督は、日本全体の問題として歴史や記憶を繋いでいないことを挙げ、「この映画の一番の核は、日本全体の問題をこの映画で訴えられるチャンスがあるということ、しかもその映画が自分たちの町から生まれたという誇りにもなることだと思う」と話しました。

1.28

一人ひとりへ寄り添う教育を

学びの多様化学校研修会



「学びの多様化学校研修会」が社教センターで開催され、42人が参加しました。

学校法人国際学園の蓮田亮大本部長が「誰ひとり取り残されない学びの保障に向けて」について講演しました。蓮田氏は、学びの多様化学校の取組みとして、生徒一人ひとりに合わせた個別の指導計画の作成と運用、豊富な体験学習などの実践事例を紹介し、「オンラインやメタバース空間の関わりは居場所づくりとして有効だが、体験学習を通して人との違いを知ることによって自分を理解し、認めてあげることも大切」と話しました。



スリル満点の大型滑り台



元気に駆けるワンちゃんたち



ハイスピードで疾走！
スノーモービル体験

2.8

大盛り上がり！冬の恒例イベント

第62回かみふらの雪まつり

「かみふらの雪まつり」が日の出公園で開催され、延べ3,500人が来場しました。

大雪像には、今年も陸上自衛隊上富良野駐屯地第2戦車連隊が制作した大型滑り台が登場したほか、各団体などが制作した小雪像も集結！どのコーナーも子どもたちの楽しそうな声が響いていました。

体験型イベントにはほかにも、「ドッグラン」やスリル満点の「スノーモービル・ラフティング体験」、幼児と小学生に分かれて行われた「宝探し」などが開催。会場には冷えた体も温まる飲食コーナーも設けられ、子どもも大人もワンちゃんも冬恒例のイベントを楽しみました。



子どもたちに大人気の
小雪像！



大盛況のチョコまきイベント！



お宝目掛けてダッシュ！



2.21

ゲームで楽しく交流！

KAMIFURANO GAME DAY



「KAMIFURANO GAME DAY」が社教センターで開催されました。

e-Sports体験では、上富良野高校の生徒が協力し、操作方法を一緒に確認しながらPCゲームの体験が行われたほか、レトロゲームやボッチャなどの体験が行われ、会場に集まった人たちが即席のチームを作り交流戦を行うなど、交流しながら楽しく遊びました。

昨年も参加したと話す上小4年の小倉洋太郎さんは「ボッチャが楽しかった。上手にできて、勝てたのでうれしかった」と笑顔で話しました。

2.14

絵本の楽しさを味わう

図書館読み聞かせ会



図書館ふれんどで、職員による「読み聞かせ会」が行われました。

「あーそーぼ」、「ぞうくんのおおゆきさんぼ」、「じゃーんけん」の絵本が読まれ、最後の「くつつきました」では、たこが自分の好きなものとどんどんくつつく様子に子どもたちは大盛り上がり！参加した小1の男の子は「たこがいろんなものと合体したのが面白かった。また読み聞かせ会に参加したい！」と笑顔で話しました。

「読み聞かせ会」は毎月(第2土曜日)開催しています。親子と一緒に、絵本の楽しさを味わってみてはいかがでしょうか？

2.17

冬の災害に備えて

十勝岳噴火総合防災訓練

2月17～18日に、積雪期の突発的な噴火による火山泥流災害などを想定した「令和7年度十勝岳噴火総合防災訓練」が実施されました。

17日は災害対策本部の設置訓練、避難行動要支援者輸送訓練など、18日は避難所開設訓練、警察・自衛隊・消防による未避難者救出訓練などが行われました。

今年度は草分、里仁、泉町、中町、住吉、本町、西富、島津、東中の住民会が参加して防災訓練を実施。防災行政無線戸別受信機から流れた避難指示を聞いた地域住民が、徒歩や車で避難し、避難所では段ボールベッドや、プライベート空間を確保できる簡易テントの設置・体験などが行われました。

セントラルプラザ(中町住民会)での避難訓練に参加した男性は「実際にやってみないとわからないことは多い。災害時に備えるこういった機会は大事」と話し、防災意識を高める良い機会となりました。



避難行動要支援者輸送訓練



災害対策本部



未避難者救出訓練



未避難者救出訓練(救護デント)



避難所開設訓練・住民避難訓練
(草分防災センター)

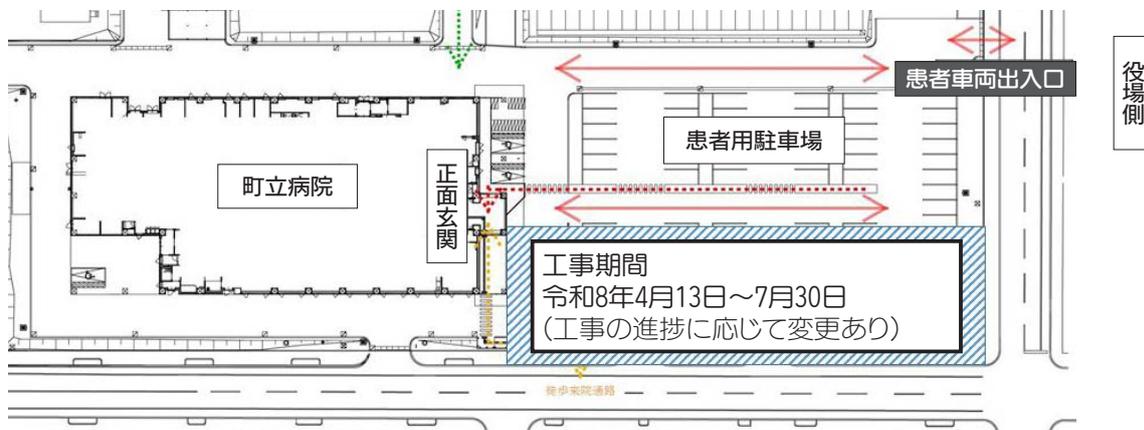


避難所開設訓練・住民避難訓練
(セントラルプラザ)

町立病院駐車場工事

☎ 町立病院 ☎453171

現在使用している駐車場は、整備のため下記期間中使用できません。凶面の役場側の出入口から駐車場をご利用願います。



寄付金を贈呈

町農民連盟から町へ寄付金の贈呈があり、杉本貢執行委員長から齊藤繁町長へ目録が手渡されました。



1945年に発足された町農民連盟は、役員確保や活動の継続が困難となったことから、1月末をもって解散しました。

これまで道産米の消費拡大や地域貢献として、将来を担う児童生徒の給食用としてお米の寄贈を続けてきましたが、解散に際し、特に子どもたちに上富良野町の農業を知ってもらいたいと、給食の食材費として寄付金が贈られました。

記念品を寄贈



上富良野ライオンズクラブから献血協力者への記念品として、ボールペン500本が寄贈されました。

1月19日に役場で贈呈式が行われ、奥田哲也会長から齊藤繁町長へ手渡されました。

くらしを応援します 上富良野町生活応援商品券

☎ 企画商工観光課商工観光班 ☎456983

物価高騰の影響を受けている町民の皆さまの生活を支援するため、「上富良野町生活応援商品券」を配布します。

申込み不要！

お申込みなどの手続きは必要ありません。対象となる町民の皆さまに直接お届けします！



お届けは世帯ごと。世帯主宛に世帯全員分を「ゆうパック」でお送りします。

※「ゆうパック」の受け取り期限が過ぎた場合は、5月29日(金)までに商工観光班にご連絡ください。期限を過ぎると受け取ることができませんのでご注意ください

◆支給対象者

令和8年2月1日現在、上富良野町に住所登録がある方(国籍は問いません)

※基準日以降に死亡、転出した方も対象です

◆支給額 1人あたり商品券1万円分
(500円券×20枚)

◆配布時期 3月中旬から下旬

◆使用できる店舗

町内の取扱店舗(大型店を含む)

◆使用期限 令和8年8月31日(月)

社会教育功労者表彰受賞

元上富良野町社会教育委員長である稲毛保夫氏が、地域における社会教育活動の推進や振興に長年寄与し、顕著な功績があったことから、文部科学大臣より本町で初となる「令和7年度 社会教育功労者表彰」を受賞されました。



稲毛氏は、長年にわたり町の社会教育中期計画の策定において中心的な役割を担ってられました。また、管内の社会教育委員向け研修を主導したほか、多種多様な地域活動にも精力的に携わるなど、多方面から社会教育の振興に大きく貢献されたことが高く評価されました。

また、令和8年2月6日に文部科学省にて執り行われた表彰式に出席されました。

信号機を更新しました



令和7年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業を活用して、交通安全教室で使用する模擬信号機を更新しました。園児、児童から高齢者まで交通安全教室を通じて、歩行や自転車の乗り方、安全運転の啓蒙に努めます。

宝くじ号が無償譲渡されました



2月12日(木)、防犯パトロール車「宝くじ号」の引渡し式が行われました。

この車両は公益財団法人 全国防犯協会連合会が一般財団法人 日本宝くじ協会の助成を受けて実施している「青色回転灯装備車整備事業」により、上富良野町生活安全推進協議会へ無償譲渡されました。今後、安全で安心して暮らせる町の実現のため、地域防犯パトロールなどに使用されます。



令和8年第1回定例会 富良野広域連合議会

問 富良野広域連合事務局総務課 ☎⑨1221 総務課財政管理班 ☎④6980

2月9日に開催され、広域連合長から行政執行方針が述べられたほか、補正予算案、新年度予算案、条例案が原案のとおり可決されました。広域行政に関する一般質問は、「公共串内牧場における小型ピロプラズマ症へのこれまでの対応と、これからの対策について」金子益三議員(上富良野町)から広域連合長に対し行われました。

<報告>

- ◆報告第1号 歳入歳出それぞれ853千円を増額。
- ◆報告第2号 歳入歳出それぞれ41,305千円を増額。

<令和7年度一般会計補正予算> ◆議案第2号 歳入歳出それぞれ1,564千円を減額。

単位：千円

<令和8年度一般会計予算>

- ◆議案第1号 令和8年度富良野広域連合一般会計予算(概要)

歳入区分	予算額	前年度比	歳出区分	予算額	前年度比
分担金及び負担金	2,217,144	74,468	議会費	3,892	341
使用料及び手数料	20,365	△15,999	総務費	51,252	602
財産収入	3,305	188	衛生費	272,990	1,128
寄附金	1	0	農林業費	67,688	△12,401
繰越金	1	0	消防費	1,519,370	60,621
諸収入	240,504	3,650	教育費	591,129	8,594
連合債	58,900	△12,200	公債費	52,983	△5,178
国庫支出金	22,084	3,600	予備費	3,000	0
歳入合計	2,562,304	53,707	歳出合計	2,562,304	53,707

<条例の改正>

- ◆議案第3号 富良野広域連合議会議員及び特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ◆議案第4号 富良野広域連合職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
- ◆議案第5号 富良野広域連合職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の一部改正
- ◆議案第6号 富良野広域連合火災予防条例の一部改正

<その他会議に付した案件>

- ◆監査委員報告(例月出納検査結果報告(令和7年度9月分~12月分)、令和7年度定期監査報告)

お知らせ

◆ 人のうごき ◆
 ()は前月比
 令和8年2月28日現在
 人口 9,460人 (-19)
 男 4,777人 (-8)
 女 4,683人 (-11)
 世帯 5,089世帯 (-9)

◆ ご寄付 ◆

町へ
 ◎市川勢津子さん 10万円
 ◎上富良野町農民連盟 10万円
 ◎佐竹比紗子さん 5万円
 ラベンダーハイツへ
 ◎佐藤吉市さん 5万円
 社会福祉協議会へ
 ◎工藤次郎さん 5万円
 ◎音祭り実行委員会 13,230円
 ◎佐竹比紗子さん 5万円

健康

自殺対策強化月間

3月は自殺対策強化月間です。誰もが自殺に追い込まれない社会の実現に向け、相談事業や啓発活動を実施しています。



次の相談窓口ではぐまぐまな悩みの相談を受けています。

電話相談

- ◆いのちの電話 (毎日) 16～21時 ☎0120-783-556
- ◆北海道いのちの電話 (毎日) 24時間 ☎011-231-4343
- ◆旭川のちの電話 (月～水) 9～15時30分 (木～日、祝日) 24時間 ☎0166-23-4343
- ◆この健康相談 (月～金) 9～21時

☎0570-064-556

◆いのちのSNS

(毎日) 24時間

☎0120-061-3388

◆富良野保健所

(月～金) 8時45分～17時30分

☎361-61

SNS相談

◆北海道この健康SNS相談

窓口(LINE公式

アカウント)

そのほか、厚生労働省ホームページでは自殺対策に関する、電話やSNSの相談窓口などを分かりやすく紹介していますので、こちらからご確認ください。

☎保健福祉課福祉対策班

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

☎060007

講習会

住民向けパソコン講習

会場 富良野地域人材開発センター

定員 各コース10人

申込期限 各コース初日の7日前

パソコン入門コース

内容 電源の入れ方、マウス操作、ひらがなの入力、カタカナ・漢字

変換ファイルやフォルダの管理

日程 4月13、15、20、22日(全4

回) 18～20時

受講料 6千400円

◆ワード・エクセル基礎コース

内容 ワード・記号の入力、文章

の作成と入力、文字の配置・装

飾・保存と印刷

◆エクセル：文字・数字などのデー

タ入力、四則演算、簡単な表の作

成

日程 4月27日、5月1、8、11、

13、18日(全6回) 18～20時

受講料 1万2千500円

1万2千500円

1万2千500円

◆ワード・エクセル中級コース

内容 ワード：表の作成と編集、

文書の編集

エクセル：グラフ作成、データ

ベース並び替え・抽出

日程 5月20、25、27日、6月1、

3、8日(全6回) 18～20時

受講料 1万2千500円(基礎コー

スから継続の方は9千910円)

◆パソコンビジネス活用コース

内容 ワードアート・画像・図形

の挿入、ページの罫線の設定、

検索、置換、PDF保存

日程 6月10、15、17、22日(全4

回) 18～20時

受講料 1万円(中級コースから

継続の方は8千円)

◆申込先問 富良野地域人材開発セ

ンター

☎22619

☎22619

☎22619

☎22619

☎22619

☎22619

募集

郷土館ボランティア

業務内容 郷土館の開・閉館業

務、来館者への館内説明など

勤務日

・夏期(4～10月) 日曜、祝日

・冬期(11～翌3月) 土日、祝日

勤務時間 ※2交代制

・午前勤務(9～12時30分)

・午後勤務(12時30分～16時)

その他 ボランティア報酬をお支

払いします

◆申込先問 公民館

☎31588

☎31588

☎31588

☎31588

☎31588

☎31588

☎31588

☎31588

☎31588

☎31588

広報紙

有料広告募集中!

広報紙で店舗やイベントなどの宣伝をしませんか?

サイズ・掲載料(1回につき)

①縦4.5×横8.5cm 5,000円

②縦4.5×横17.5cm 10,000円

☎町民生活課自治推進班

☎6985

お知らせ

かみふらと納税事業者説明会

上富良野町のふるさと納税返礼品を提供いただいている事業者に対し、行政とふるさと納税中間事業者による合同説明会を開催いたします。制度改正や、申込数向上の施策を紹介いたします。中間事業者との相談会も設けておりますので、新規参入をご検討の事業者もご参加ください。

日時 3月27日(金)

13～16時30分

会場 上富良野町消防署

参加料 無料

申込方法 電話、メール

申込期限 3月23日(月)

申込先 企画商工観光課企画政策班

メール sei.saku@town.kami-fura

no.1g.jp ☎045-000064

かみんのプールと浴室利用休止

4月6日(月)～9日(木)は、清掃と点検のため、プールと浴室の利用を休止します。

問 保健福祉課福祉対策班

☎045-000007

かみふら100%のプレミアムビール
まるごとかみふらの予約受付中!

3月31日(火)まで



醸造元 札幌開拓使麦酒醸造所

注文方法

商品の取扱いは、予約販売取扱店で行います
※ギフト用以外は、ケース単位20本入り14,000円程度での予約となります。店頭ではバラ売りも行います
※取扱店など詳しくは公式ホームページをご覧ください(変更になる場合もあります)



問 プレミアムビール「まるごとかみふらの」四季彩実行委員会事務局(企画商工観光課商工観光班)

☎045-6983

上富良野のホップとビール麦で作られた主原料100%のプレミアムビール「まるごとかみふらの」。6月中旬からの販売に先駆け、ギフト用5本セット(化粧箱入り)の予約を受け付けています。大切な方への贈り物にご活用ください。

商品概要 ギフト用(300mlビン5本、化粧箱入り)

価格 3,700円程度

※原材料などの高騰により、価格が変動する場合があります

引渡時期 6月中旬

保存方法 要冷蔵

消費期限 製造日から6カ月

かみんプール教室スケジュール【4月1日～7月31日】

問 保健福祉課福祉対策班 ☎045-6987

	月	火	水	木	金	土	日
9時	一般利用	一般利用	一般利用	一般利用	一般利用	一般利用	一般利用
9時30分		(陸上筋トレ30分)		(陸上筋トレ30分)		(陸上筋トレ30分)	
10時	アクアピクス(45分) ②・③ リズム運動♪	頑張るダイエット(40分) ②・② THEダイエット	チェンジボディ(40分) ①・① 腰痛さんに!	頑張るダイエット(40分) ②・② THEダイエット	パワー筋トレ(40分) ③・② 筋力UP	頑張るダイエット(40分) ②・② THEダイエット	一般利用
11時～13時	一般利用(教室終了後～20分間 流水タイム)						
14時	ルンルンアクア(40分) ①・② リズム運動♪	チェンジボディ(40分) ①・① 腰痛さんに!	脚力のすすめ(40分) ②・② 膝痛さんに!	燃焼ウォーク(40分) ②・② 脂肪燃焼	スリムウォーク(40分) ②・② 痩せやすい体へ	一般利用	
15時～18時	一般利用(教室終了後～20分間 流水タイム) ※土・日曜日は15時～15時20分						
19時	スリムウォーク(40分) ②・② 痩せやすい体へ	パワー筋トレ(40分) ③・② 筋力UP	よくばりアクア(50分) ②・③ 水中運動総集版	脚力のすすめ(40分) ②・② 膝痛さんに!	燃焼ウォーク(40分) ②・② 脂肪燃焼	チェンジボディ(40分) ①・① 腰痛さんに!	一般利用
20時30分～	一般利用(教室終了後～20分間 流水タイム)						

※表の○で囲んだ数字は左が「きつさ」、右が「難しさ」を表しています。数字が大きくなるに従って、きつく難しくなります
※「流水タイム」の間はフロアマシンが利用できます。時間内1コース使用しますのでご了承ください(日曜日は15時のみ)
※「頑張るダイエット」は9時30分から30分間、陸上での筋力トレーニングの後、プールで有酸素運動を40分間行います
※初めてプールに入られる方は個別に対応します。プールスタッフにお声掛けください



美瑛・上富良野エリア
十勝岳ジオパーク通信
 お問合せ 十勝岳ジオパーク推進協議会
 上川郡美瑛町本町四丁目公番一 美瑛町役場二階
 電話 〇一八・七六・四〇〇四 ファクシミリ 〇一八六・七六・四〇〇五

大山が
 おりなす
 彩り
 丘



▼フォトコンテスト入賞作品が決まりました！

今年度もたくさんのご応募ありがとうございました。令和7年8月1日～10月31日に開催していただきました「第6回十勝岳ジオパークフォトコンテスト」の入賞作品をお知らせします。

- 3人の方が最優秀賞を受賞されました。
 - ☆一般部門 最優秀作品 「天空の畑作業」 増田 典靖さん
 - ☆人部門 最優秀作品 「実の抱く光」 瀧本 和之さん
 - ☆町民部門 最優秀作品 「3兄弟のソリ遊び」 山下 優里さん
- 各部門の入賞作品は、当協議会ホームページに掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

▼無事に再認定審査を通過するじょうぶができましたー

ジオパークには、4年に一度の再認定審査の制度があります。審査において活動が評価された場合は「再認定(グリーンカード)」となり、引き続き活動を継続することができますが、重大な課題や問題点があると判断された場合は「条件付き再認定(イエローカード)」となり、指摘された課題を改善のうえ、2年後に再審査を受ける



現地調査3日目(11月5日)望岳台にて
 調査員とともに集合写真

ことが必要になります。
 十勝岳ジオパークは、昨年11月3日～6日までの4日間、調査員による現地調査を受け、1月30日に開催された日本ジオパーク委員会での審査の結果、無事「再認定」が決定しました。これは地域の皆さまの理解とご協力があったことの結果です。
 これからも、これに満足することなくさらに成長していけるよう活動に尽力していきますので、引き続き十勝岳ジオパークの活動を「ご支援くださいますようお願いいたします。」

年金のはなし

国民年金の保険料
 前納制度を利用しませんか？

国民年金保険料は一定期間分をまとめて前払い(前納)することで割引があります。年度の途中からでも前納できます。

口座振替・クレジットカード納付による前納を希望される場合は、「ご希望の金融機関窓口か下記の窓口で手続きください。」

なお、マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナンバーから申し込みが可能です。

※現金、クレジットカード納付については早割(当月末納付)はありません

※月末が休日の場合は、翌営業日が引落日となります

※現金納付で2年前納する場合は、

口座振替

振替方法	保険料額	割引額
毎月納付(翌月末振替)	17,920円	-
早割(当月末振替)	17,860円	60円
6力月前納	106,300円	1,220円
1年前納	210,530円	4,510円
2年前納	417,150円	17,370円

現金納付・クレジットカード納付

納付方法	保険料額	割引額
毎月納付(翌月末振替)	17,920円	-
6力月前納	106,650円	870円
1年前納	211,220円	3,820円
2年前納	418,510円	16,010円

4月までに申込みが必要です

【手続きに必要なもの】

- ・基礎年金番号がわかるもの
- ・預金通帳、預金通帳の届出印(口座振替の場合)
- ・カード番号記載のクレジットカード(クレジットカード納付の場合)

☎ 旭川年金事務所

☎ 〇一〇〇-25-5000

☎ 町民生活課総合窓口班

◆出張年金相談所(相談は事前予約制)
 日時 4月7日(火) 10～15時30分
 場所 富良野市複合庁舎

申込先 問

旭川年金事務所お客様相談室

☎ 〇一〇〇-25-5000

消防だより

予期せぬ事故から子どもたちを守りましょう

岡上富良野消防署 ☎452119

子どもの事故の多くは、ちょっとした油断や環境の違いで起こりがちです。特に乳幼児は危険なものの判断が難しく、大人の目線では気づきにくい事故も少なくありません。日頃から事故を防ぐ工夫が大切です。

【転倒・転落事故】

階段や窓、ベランダなどからの事故はとても危険です。付近に足場になる家具を置かないようにしましょう。また、小さい子が通れないような柵を設置するなど、物理的に対策することも有効です。抱っこ中の自身の転倒にも注意が必要です。

【誤飲・窒息】

子どもは何でも口に入れて確かめようとする傾向にあるため、誤飲や窒息の危険が高いです。小さいおもちゃや電池、たばこなどは手の届かない場所に保管するようにしましょう。食事中は、特に注意しながら見守るようにし、特に飴やナッツなど小さく喉に詰まりやすいような物は年齢に応じて食べさせるのが有効です。

【やけど】

熱い飲み物や鍋、電気ケトルなどは、やけどを起こし

やすく注意が必要です。熱い飲み物は、よく冷ましてから飲ませる。調理中やお湯を沸かしている間は子どもを近づけないようにし、やけどの事故を未然に防ぐことが重要です。暖くなるまではストーブを使用する機会も多いので、目を離さないようにしましょう。

【溺水】

夏に比べて冬は水に触れる機会が少ないかもしれませんが、入浴中は溺れてしまう危険性が高いです。小さいお子さんの場合は、必ず一緒に入浴するようにし、目を離さないようにしましょう。入浴後は、浴槽の水を抜いておくなど万が一に備えておくことも重要です。

消防署では救命講習を実施しています。救命講習では今回ご紹介した子どもが転倒をした時の対処法や異物除去のほかに乳児、小児用の心肺蘇生法やAEDの使用方法を座学と実技で学ぶことができます。日付や時間など調整できますので、いざというときに備えて受講していただければと思います。



Mina Minaだより

岡上 教育支援センター ☎451366

今年度の始め、カナダに留学していた頃の元ルームメイトのジョン君が、21歳の娘さんを連れて日本に遊びに来てくれた。「お前が行きたい所に連れて行ってくれ」と言うので、レンタカーを借りて3泊4日、念願の飛騨高山と白川郷を3人で巡った。

高山の旧市街では天気も良く桜も満開で、「3人で旧市街をゆっくり散歩しよう」と計画していた。しかしジョン君は「ここの河原が気持ちいいから、俺はここで昼寝をすることにした。君たちは好きに散歩しておいで」と言い残し、突然河原の草の上で昼寝を始めた。取り残された私たちは「どうする?」と話し始めたのだが、娘さんが「お墓に行きたい」と言い出す。観光客はおろか誰もいない、いたって普通の墓地を、21歳の長身カナダ人ガールに案内することになった私は、どこの誰だか知らない家のお墓の間をゆったりと歩くことになった。今思い出しても笑ってしまう。彼らはなかなかの自由人である。

私はいろいろ手を尽くして調べ、ご当地グルメも堪能で

きるように頑張って計画を立てたのだが、彼らが一番喜んだのは結局、は、は、はま寿司だった。「私は変なガイジンです!」という日本語を試したくて仕方がなく、その辺の中国人観光客に向かって「私は変なガイジンです!」と叫んでいるし(彼は日本人と中国人を見分けられない)、ちょっと目を離すとすぐどこかに行ってしまう。「子どもか!」と突っ込みたくなるが、彼は地元で弁護士事務所の社長をしているらしい。

昔大変お世話になった親日派のカナダ人に、細かいことで常々「Takeshi! No Enryo(遠慮)!」と言われていたのを思い出す。他人にどう見られているかを気にして、無意識に遠慮してしまう癖がついていた事に気づいた瞬間だった。それを言われるたびに本当はどうしたいのだろうと自分自身に問うていたのを思い出す。話のポイントは、人に迷惑をかけるかどうかということではない。「他人がどう思うか」ではなく、「自分がどうしたいのか」を大事にしているかどうかという話だ。もし彼らが私に“遠慮”して私の計画通りに旅をしていたら、彼らは心からこの旅を楽しめたのだろうか? ジョン君たちが私に遠慮せずに「自分がどうしたいのか」を伝えてくれた結果、日本旅行を満喫してくれていたのが結局は私にとっても一番うれしいことなのだ。

地域おこし協力隊の **かみふの日々通信**



特産農作物支援員 **おくむら なつみ 夏海**

支えに感謝、
そして新たな春へ

このたび、富良野高校農業特別専攻科に通う地域おこし協力隊5人のうち2人が、皆さまの温かいご支援のおかげで3月に無事卒業することができました。日々の学びや実習、最終のプロジェクト発表までやり遂げられたのは、先生方や地域の皆さまの支えがあってこそです。私は引き続き今年も専攻科に在籍し、さらに力を伸ばしていきます。そして今年からは新たに1人の隊員が入学予定です。

また、冬には家族で流氷を見に行き、雄大な自然に心を打たれました。まもなく春。いよいよ作業も始まります。感謝の気持ちを胸に、新たな1年を歩んでいきます。



富良野高校
農業特別専攻科
修了証書授与式で

Library
本の世界に飛び込もう

アイパー滝沢のポウシェット編み物道
アイパー滝沢/著 日東書院

いかつい風貌の中に、編み物への熱い情熱を秘めた「編み物芸人」アイパー滝沢さん。その意外なギャップが魅力の一冊です。ユニークなセンスが光る作品の数々に、「ちょっと編んでみようかな」と思わず手に取りたくなるはず。



見分けてみよう!おいしいくだものど〜れだ?
網野文絵/文・写真 汐文社

甘くておいしいくだものを、どうやって見分けるの?

この本では、買い物に行く時に役立つ見分け方を、わかりやすく紹介しています。ポイントがわかると、くだもの選びがもっと楽しくなりますよ!



図書館ふれんどX→

☎ 図書館ふれんど ☎ 3158



青少年スポーツ・文化
芸術大会等参加報奨金

かみふっこ全道へ!

全道大会へ出場する児童・生徒へ報奨金を贈りました。



❖ 遠藤星愛さん(上小5年)
Do My Best!! 札幌決勝
(キッズダンスコンテスト)



❖ 山崎聖矢さん(旭川南高校1年)
2025年北海道卓球選手権大会
(ジュニアの部)



❖ 安井太路さん、志賀巧さん、池田裕晴さん(上中2年)
第41回道新杯北海道中学選抜卓球大会(団体戦)兼全国中学選抜卓球大会予選会



❖ 片桐こころさん(旭川藤星高校3年)
令和7年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選会

冬の移住体験プログラム
を行いました



1月24～26日に「冬の移住体験プログラム」を行いました。首都圏より30～40代の2世帯5人の方にご参加いただき、冬の暮らしや町の雰囲気を実際に体感してもらいました。移住経験者・地域の方との交流、料理・雪道運転体験などのほか、金融機関、不動産会社、ハローワークからのなどの協力のもと、住まいや仕事、お金のことを相談できる時間も設けました。今後も移住・定住につながる取組みを進めていきます。



ホームページ



Instagram



X



Facebook



YouTube